



全農長野県本部情報／グリーン レーダー Vol.460

Contents

A-Reports

・「JA農機&資材フェスタ2017」開催 ～新時代へのチャレンジ!! 信州農業応援プロジェクト～

・第49回信州フラワーショー サマーセクション開催 ……	2	・新採用職員紹介……………	9
・まごころ宅配商品研修 ……	3		
・学校栄養職員を対象に酪農体験会を開催 ……	4	・A-Board／	
・第38回信州和牛（長野県産）枝肉共助会……………	5	全農長野県本部農産物PRキャラクター	
・JR長野駅に御嶽海関と長野県産野菜の大型フラッグが登場…	5	「信州力」に毎日一票を！ ……	9
・県産農畜産物で松商学園を応援……………	6		
・幼稚園児がきのこの収穫を体験……………	6	・JA全農長野の事業現況 ……	10
		・9月の動き ……	10
・グループ会社紹介／		・9月のラジオ番組表 ……	10
長野県農協直販株式会社……………	7	・編集後記……………	10

A wide-angle, black and white photograph of a bustling trade show floor. The space is filled with a large number of people, mostly men, walking through the aisles and visiting various booths. In the foreground, several pieces of equipment are on display, including what looks like a small tractor or generator. To the left, a large vertical banner for 'ASABA' is prominent. In the center, another 'ASABA' banner is visible, along with one for 'Shimadzu'. To the right, a banner for 'Yanmar' is seen. The background shows more booths, equipment, and the structural elements of the large exhibition hall, including high ceilings and distant seating areas. The overall atmosphere is one of a busy, large-scale industrial or agricultural trade event.

長野県農協生産資材事業推進協議会は7月14日(金)と15日(土)の両日、長野市エムウエーブで「J A 農機&資材フェスタ2017」を開催しました。このイベントは、県下J Aが総力を結集し農家組合員に推奨する農業機械・生産資材等を展示即売するとともに、広く農業に関心を持つ潜在・次世代ユーザーに向けて、系統生産資材事業の取り組みを発信することを目的とし、21回目の開催となりました。

出展は農機26社、肥料9社、農薬11社、農業資材1社、包装資材2社、住宅・自動車関連4社の他、J A長野県営農センター、J Aバンク、J A共済等も加わりJ Aグループ挙げての催しとなりました。

会場では農業機械の展示・即売はもちろんのこと、スピードスプレーや防除機などの試乗や体感、オークション、中古機販売、肥料農薬・農業資材コーナーでは新商品や技術の紹介のほか施肥・防除相談も行いました。

また、農業機械コスト低減に向けて取り組んでいる「J-A長野県推奨トラクター」、「J-Aグループ低価格モデルトラクター」の展示、「農機シェアリース紹介」、「大特価(超目玉)販売」を特設コーナーで広くPRしました。

屋外会場では「ロボットトラクター」「ロボット草刈機」、「農業用ドローン」を実演し、新時代農業に向けた最新の省力化技術を紹介しました。

いずれのコーナーも多くの方にご覧いただき、省力化による低コスト農業への関心の高さが伺えました。

ご家族連れのお客様に楽しんでいただけるように全農長野県本部プロデュース「りんご三兄弟ソフトクリー



ロボットトラクターのデモンストレーション

第49回信州フラワーショーサマーセレクション開催

全農長野県本部と全農長野花き専門委員会は7月20日(木)と21日(金)の2日間、長野市のJ A長野県ビル アクティールホールで「第49回信州フラワーショーサマーセレクション」を開催しました。

今年は5月の高温や6月の低温、

春先からの干ばつがあつたものの長野県が生産量全国一位を誇るカーネーションやトルコギキョウをはじめとする切り花389点が出品・審査され、J A信州諏訪の藤森英一氏のトルコギキョウ「セレブホワイト」が最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。出荷最盛期を迎えているトルコギキョウは何れもレベルが高く、その中でも藤森氏のトルコギキョウは花色が鮮明でポリウムもあり、花蕾の整理や枝の仕立てもしっかり出ている点が評価されました。

会場では、家庭向けのバック切花や県内生産者が製作したフラワーアレンジメントの即売、品評会に展示された花の予約販売もある。

り、新鮮な花を買い求める来場者で終日賑わいました。

また、長野県花きイノベーション推進協議会との協力による小学生への花育教室、アクティーホール会場内における装飾・展示も併催しました。

花育教室では、会場近隣小学校の4年生41名が県内産の花について学んだ後、それらを使ったアレシメントを作りました。アレシメント教室には講師のアシスタントとして県内の若手生産者が加わり、花を通じて子ども達と交流をすることで生産者のモチベーションもこれまで以上に上がったようです。

会場内ステージ上のアレンジ・装飾花は、長野県生花商業協同組合のスタッフが、フラワーショーに出品された県内産の切花を中心に使い、大型の作品からテーブルアレンジまでプロによる作品の製作と展示、飾り方の提案をしていただきました。来場者の多くが花

の使い方など、プロの作品に見入っており、消費宣伝の場としても有意義な展示となりました。

信州フラワースhowerは、生産者の栽培技術向上と長野県産の花の素晴らしさを多くの消費者に知ってもらうことを目的に、毎年夏（隔年で7月・9月交互開催）と冬（2月）に開催しています。今後も長野県産花き類の生産振興と、消費拡大に努めてまいります。



○第49回信州フラワーショー サマーセクション入賞者

賞	氏名	J A 名	品 種 名	品 目 名
農林水産大臣賞	藤森 英一	信州諏訪	セレブホワイト	トルコギキョウ
農林水産省 生産局長賞	百瀬 明	松本ハランド	モンブラン	スズデオカネシロ
農林水産省 農政局長賞	小池 一司	信州諏訪	スーパーブルー	セレブピンク
農林水産省 関東農政局長賞	原田 邦彦	信州諏訪	井出希士雄	クレオス
全国農業協同組 合連合会長賞	矢野 俊彦	上伊那	ブラン	アルストロメリア
長野県知事賞	林 源哉	上伊那	セイオベラピンク	トルコギキョウ
日本花き卸売市 場協会長賞	田中 学	信州諏訪	セイシエル	スズデオカネシロ
フラワー産業 議員連盟会長賞	小林 芳文	信州諏訪	セイブホワイト	トルコギキョウ
長野県知事賞	有賀 美和	上伊那	セシエル	スズデオカネシロ
日本花き卸売市 場協会長賞	小池 真喜	信州諏訪	パール	アルストロメリア
フラワー産業 議員連盟会長賞	唐澤 勲	上伊那	クレオス	スズデオカネシロ
長野県知事賞	久保田典雄	信州諏訪	アルプスの清風	リンドウ
日本花き卸売市 場協会長賞	金子 直美	信州諏訪	オールドツク	トルコギキョウ
フラワー産業 議員連盟会長賞	久保田直之	信州諏訪	オールドツク	宿根カスミ草
長野県知事賞	金田 昭吾	上伊那	マッサ	アルストロメリア
長野県知事賞	堀内 幸彦	信州諏訪	スーパードライエロ	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	アバタブルシント	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ピンクティアラ	アルストロメリア
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ムモロカ	スズデオカネシロ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ムーライイト	スターチス1年生
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	イーグルウォレット	スターチス1年生
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	サマンサ	スターチス1年生
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	フェスティバル	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	エッセイシャル	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	セレイシエラ	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	アナベル	アジサイ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ピンクフィアラ	ヒペリカム
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	マッサ	アルストロメリア
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	タラ	ソリダゴ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	岩の白扇	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	マリヤホワイト	トルコギキョウ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ピンクバレット	グラジオラス
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	エナジー	スターチス1年生
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ダニッシュペイド	スターチス1年生
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	ベッチーズブルー	ルリタマアザミ
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	サンデルシ	オーニガラム
長野県知事賞	角 幸彦	信州諏訪	宮崎千鶴子	宮崎千鶴子

まごころ宅配商品の良さを 実感していただきました

まごころ宅配商品研修

「JAまごころ宅配」は、JAくらしの活動担当職員を対象に、まごころ宅配の商品研修を行いました。日々、組合員の皆様と接する場面が多い、同職員の皆様に宅配の良さや内容をご理解いただき、組合員の方にご案内していただきたいと、事業のPR強化を目的に行ったものです。7月27日(木)にJA松本ハイランドグリーンパルで開催された、JA長野県役職員連盟生活指導部会とJA長野中央会主催の「JAくらしの活動担当者基礎研修会」の中で機会をいただきました。

この日の昼食時間に合わせ、「無塩漬ウィンナー」、無リンすり身を使った「焼ちくわ」、漂白剤不使用の「ちりめんじゃこ」の3品を用意し、市販品と食べ比べを行いました。まごころ宅配商品は、色をきれいにさせるための発色剤や漂白剤、日持ちをよくするための保存料等の食品添加物をできる限り排除しており、安心・安全・健康にこだわった商品である旨を管理栄養

士から説明し、見た目や食感、味などを確認していただきました。また、信州産えのきたけ抽出エキスを配合した「えのきヨーグルト」もご試食いただきました。出席者からは「ちくわが歯ごたえがあり、おいしい」「ウィンナーは見た目以上に柔らかく、肉の風味がしっかりしている」といった声がありました。

現在、組合員の高齢化が進んでいると言われ、日々の買い物や毎日の食事作りにお困りとの声が増えつつあります。JAまごころ宅配はそのような皆様のくらしのお手伝いをさせていた

きたいと考えています。

JAグループの職員の方にまごころ宅配の仕組みや商品を知っていただき、一人でも多くの組合員の方にご紹介いただけるよう、今後もPR強化に努めてまいります。

本日の試食品の紹介

無塩漬ウィンナー（ハム・ベーコンなど）

色をきれいに保つために使われている

「亜硝酸塩」という食品添加物を使用していないのが特徴です。市販品のようにきれいな色ではないですが、健康を意識して作られたウィンナーです。

また、うま味を増すような食品添加物も極力使用していないため、肉本来の風味や食感を味わえます。

ちりめんじゃこ

いわしの稚魚を使った食材で、水揚げ後に、

食塩水で茹で上げ、天日干しでしっかりと乾燥させたものです。市販品では色を白くみせるために、漂白剤を使用している場合もあります。

無リンちくわ（さつま揚げ・かにかまなど）

すり身を作るときに添加される「リン酸塩」

を使用していないすり身を使ったちくわです。

「リン」は摂り過ぎると子供の成長を阻害したり、骨粗鬆症に影響を及ぼす可能性があるといわれています。リン酸塩を使っていないすり身原料は日持ちがしないため、新鮮なすり身でしか作れないのです。

でんぷんや調味料などの配合量も少ないため魚本来の風味とすり身のしっかりとした食感が味わえます。

信州産えのきヨーグルト

信州産生乳50%と信州産えのきたけ抽出エキス（プロバイオティクスビフィズス菌）が入っています。このエキスにより免疫強化が增強され、とろっとした食感が味わえます。

学校栄養職員を対象に酪農体験会を開催

全農長野県本部は8月2日(水)、

東海酪連（東海酪農業協同組合連合会）と共催し、学校栄養職員を対象に、JA全農長野八ヶ岳牧場で酪農体験会「酪農わくわくモーモースクール」を開きました。乳牛に触れ、牛乳を生産している現場を体験していただき、酪農乳業への理解を深めていただくと共に、酪農の楽しさ、おもしろさも同時に感じていただくことを目的に学校給食の栄養士・調理師・関係職員とその家族を募集し、76名が参

加しました。

参加者は3グループに分かれ、牧場見学、エサやり、仔牛との触れ合い、乳搾りなどを体験し、牛の出産のVTRを視聴しました。生後1年前後の仔牛のエサやりでは、仔牛とはいえその大きさに驚き、はじめは恐る恐る手を伸ばしていましたが、牛が手を噛まない

ことがわかったと、牛を撫でながらエサを与えていました。乳搾りでは、牛の乳首を握り「長い」「温かい」と言いながら体験しました。

母牛の胴回りを推定尺で測り、おおよその体重が730kgであること、牛の体温は38・5℃前後であることも学びました。参加者は、牛の平均寿命やホルスタインとジャージー牛の違い、一生で何頭の仔牛を出産するのか、など次々とインストラクターに質問していました。

参加者は「母牛から仔牛に母乳を与えるのは生後5日目までで、その後は人間のために牛乳を出すことを知り、同じ母親として胸が熱くなった」「これからは牛乳を飲むときの気持ちが変わると思う」と、牛への感謝の気持ちが沸いたようでした。

JA全農長野八ヶ岳牧場は、275haの敷地に480頭の牛（内、乳牛は240頭）を飼育し、1日6・8tの生乳を出荷する生産農場であると共に、酪農教育ファームとしても活動しており、平成28年度は71校・5,040名を受け入れました。



搾乳では、牛の温かさを実感



搾乳機に指を入れ、指を吸われる体験



インストラクターの話に耳を傾ける参加者

第38回信州和牛（長野県産）枝肉共励会

ＪＡ長野県・信州肉牛生産販売協議会と全長野県本部は８月１日（火）、大阪市食肉市場（株）で「第38回信州和牛（長野県産）枝肉共励会」を開催しました。

県内生産者より丹精こめて育てられた「生まれも育ちも長野県産」の和牛36頭が出品され、このうち94％が4等級以上に格付けされました。また、33頭が長野県独自のおいしさ基準を達成し『信州プレミアム牛肉』に認定され、大阪市食肉市場（株）関係者より「信州プレミアム牛肉は、肉質・脂質ともに品質がよく購買者からも高い評価を得ています」とコメントをいただきました。共励会後には「市場で評価される牛枝肉」と題した研修会が行われ、今後の飼養管理に役立つ研修会となりました。



最優秀賞（県知事賞）の枝肉



最優秀賞を授与する県園芸畜産課の丸山秀樹課長

○共励会の成績

和牛去勢	平均枝重	528.8kg	平均単価	2,440円
和牛雌	平均枝重	443.0kg	平均単価	2,387円

○第38回信州和牛（長野県産）枝肉共励会 入賞者（敬称略）

賞	JA名	生産者	種別	性別
最優秀賞	塩尻市	竹淵 浩	和牛	去勢
優秀賞	みなみ信州	矢澤 邦登	和牛	雌
〃	〃	小原 伊佐夫	和牛	去勢
優良賞	信州うえだ	竹内 徳雄	和牛	去勢
〃	みなみ信州	野神 昭三	和牛	去勢



主催者挨拶をする畜産酪農部の平林務部長

JR長野駅に御嶽海関と長野県産野菜の大型フラッグが登場

全長野県本部野菜花き課は、JR長野駅自由通路に御嶽海関を起用した野菜の大型フラッグ広告を掲出します。

出荷最盛期の長野県産野菜の消費喚起と認知度向上を図り、また大相撲9月場所での御嶽海関を応援することが目的。JR長野駅をご利用の際は、フラッグにご注目ください！

■掲出期間：9月7日（水）～10月4日（火）

■掲出場所：JR長野駅自由通路

新幹線改札横みどりの窓口前



※写真はイメージです

県産農畜産物で松商学園を応援

全長野県本部は8月2日（火）、第99回全国高校野球選手権の長野県代表校 松商学園野球部に、県産のレタス、米、牛肉、スイカなどを贈呈しました。

大阪販売事務所の岩崎直樹所長が大阪市内の宿泊先を訪れ、足立修監督や藤井大地主将らに「地元の食材をパワーに変えて頑張ってください」と目録を贈呈すると、藤井主将は「県産をしっかりと食べてコンディションを整え、全力を尽くしたい」と健闘を誓いました。贈呈した食材は、コシヒカリ、信州プレミアム牛肉、ブロッコリー、レタス、セルリ、ハクサイ、キャベツ、スイートコーン、ぶなしめじ、えのきたけ、モモ、スイカの12品目計137kgで、朝食と夕食に使われます。2日の夕食ではキノコのクリームパスタ、キノコと鰯の味噌焼き、サラダがバイキング形式で並び、選手は早速味わっていました。



幼稚園児がきのこの収穫を体験

PR協議会が食育教室を開催

ＪＡ長野県農産物PR協議会は7月19日（水）、小諸野岸幼稚園（小諸市）の園児155名を対象に、「農から楽しむ食の世界（きのこ編）」を開催し、クイズや収穫体験できのこについて学んでもらいました。

全長野県本部職員が「きのこ博士」に扮し、「きのこを保存する場所は何？」などのクイズに真剣に答えた後、年中園児が代表で栽培ビンからの収穫に挑戦し、ほかの園児からの「頑張れ！頑張れ！」の声援を受け、小さな手で一生懸命きのこに向き合いました。「特に好き嫌いが多い年中園児なので、ぜひ収穫を体験して欲しい」という園からの希望でしたが、自分で収穫したきのこに親近感が沸いたようでした。

最後に全員で「きのこの歌」を歌っていると信州力が登場し、園児たちは大興奮で信州力に



自分で収穫したぶなしめじを持って記念撮影

長野県農協直販株式会社

営業理念

信州の人と自然が育んだ安全
健康・高品質な農畜産物に
生産者の心をのせ
消費者におとどけする
この事業をとおして地域社会
の生活文化の創造・発展に
寄与する

【各事業紹介】

『生産事業』

「信州ポーク」「信州肉牛」の有利販売を進める上で、補完的生産事業に自ら取り組んでいます。現在、肉豚は7農場、肉牛は3農場の委託農場で生産を行っています。

また、SPF種豚センターでは、特定の病原菌を持たない生産効率の高い種豚の供給を通じて、県内外の養豚農場の生産性向上に貢献できるよう取り組んでいます。なお、種豚供給頭数の拡大と環境問題の更なる改善を目的に、現在、新豚舎を建設中です。

『食肉事業』

生産から販売までの一貫した供給体制を整えています。長野県内の農場で生産された肉豚並びに肉牛は、(株)長野県食肉公社（と畜・解体）に併設している当社食肉工場へ枝肉で搬入され、部分肉にカット処理し、主に長野県内のA・コープ店、量販店等を通じて消費者の皆様へお届けしています。また



保持により生協、量販店などのお客様の要望に応じたロジスティクスサービスを提供しています。長野県内をはじめ関東・関西・中京・北陸エリアに広がる低温流通網を駆使し、温度管理は無論、商品に細心の注意を払い、安全を期してお届けしています。

☆主なブランド／「信州がおいしい農協牛乳」「信州の産地が見える牛乳」

「あづみ野プレーンヨーグルト400g」「農協牛乳プレーンヨーグルト400g」「はちみつヨーグルト400g」など

【ながのブランド郷土食】

当社は、長野市と信州大学の連携により食品製造分野での技術革新を担う人材を創出し、地域経済の活性化と発展を目指す「ながのブランド郷土食」人材養成プログラムに毎年、受講生を派遣し、信州産農畜産物のブランド化と自社ブランド商品開発力強化に取り組んでいます。その中から信州大学との共同開発により生まれた商品を「ながのブランド郷土食認定商品」として販売しています。

☆主なブランド／信州産原料に信州産えのきたけ抽出エキスとビフィズス



『鶏卵事業』

アルプスたまご工房では、長野県内養鶏農場で生産された地場卵並びに県外導入卵を全自動洗卵選別ラインで洗卵選別・包装し各量販店等への販売を行っています。加工事業では、信州産の鶏卵を使用した液卵、厚焼きたまご、温泉たまごの製造・販売を通じて地産地消に取り組んでいます。

☆主なブランド…「長野県産赤玉恵」「信州黄金たまご」

「長野県産赤玉恵」など

『宅配事業』

全農長野県本部より宅配ピッキング業務とその関連業務を受託し、長野県下全域をカバーしています。高速デジタルピッキングシステムにより、JAまごころ宅配会員向けの「新鮮・安心・安全・健康・便利・こだわり」のある旬の食材や、毎日の暮らしに必要な食品・調味料・菓子・日用品・冷凍食品をピッキングし、長野県下14JAへお届けしています。

『食品事業』

豊かな自然の中で育った乳牛から搾

菌が入った「信州発えのきヨーグルト90g」、「信州発えのきドリンクヨーグルト180g」

【社長あいさつ】

弊社は、1979年創業以来、JA長野県グループの一員として、信州で生産された農畜産物を中心とした原料を用いて食肉、食肉加工品、調理加工品、牛乳、乳製品、鶏卵、鶏卵加工品等の商品を、お取引様を通じ消費者の皆様にお届けしてまいりました。

農畜産物を生産されている生産者の皆様は、安心・安全・高品質・新鮮な農畜産物を消費者の皆様にお届けしたいとの「おもい」を抱かれ農業生産に尽力されています。

私も長野県農協直販は、引き続きこの生産者の皆様の「おもい」を商品とともに消費者の皆様にお届けすべく、お取引様のさまざまな商品ニーズにスピーディーに 대응してまいります。

9月の動き▶

総務広報課	9/1(金)・2(土)	全農関東甲信地区役職員 親睦野球大会 東京・大井ふ頭中央海浜公園野球場
	9/2(土)	松本山雅FCホームゲーム・ 梨PRイベント
	9/24(日)	松本山雅FCホームゲーム・ JA全農長野デー
生産販売部	9/4(月)	青果物トップセールス 東京・大田市場
米穀課	9月下旬 ～12月末	長野米新米キャンペーン
野菜花き課	8/23(水) ～10/31(火)	信州秋白菜キャンペーン
	9/7(木) ～10/4(水)	長野駅フラッグ広告 「御嶽海関と秋野菜」 JR長野駅みどりの窓口前
畜産課	9/8(金) ～10(日)	第11回全国和牛能力共進会 仙台市

JA全農長野の事業現況▶

平成29年度7月末部門別実績表 (単位:百万円,%)				
部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	5,445	97	101
果	実	2,774	98	82
野菜	花き	20,089	90	86
野菜種苗	センター	99	103	97
きのこ		4,409	95	93
営業		3,315	90	95
生産販売部計		36,132	92	89
包装資材		2,531	97	94
生産資材		4,302	112	102
農業機械		2,867	104	104
施設住宅		1,959	112	101
生産購買部計		11,659	107	100
畜産		4,641	110	100
三岳牧場		108	126	120
SPF繁殖センター		86	91	94
酪農		6,216	107	97
ハケ岳牧場		106	98	99
畜産酪農部計		11,157	108	98
燃料・ホームエネルギー		7,180	114	109
SS協同経営		3,478	122	115
生活		4,342	106	99
生活部計		15,000	113	107
長野県本部計		73,948	100	96

(内部販売高含む)

9月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
9/5(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	1級フードアナリスト中島麻希さんのおはなし
9/7(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	米
9/12(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	酪農家訪問
9/14(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	巨峰
9/19(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食レシピ紹介
9/21(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	ナガノパープル・シャインマスカット
9/26(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ
9/28(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	ハクサイ
9/4・11・18・25(月)	FM長野	JA全農長野「発見!ながののゲンキ!みらいのミカタ」	米

編集後記

この編集後記はお盆に書いているのですが、外は今日も曇りです。梅雨明け以降、全般に天気あまり良くないですね。台風5号もありましたが、カラッと晴れた日が少なく雨が多い印象です。全国的に日照時間が平年に比べ少ないと報道されていました。また関東地方・東日本が特に天候不順で、東京では8月1日から16日連続の雨、仙台では26日連続の雨が続いているそうです。8月後半も引き続き雨が降りやすく、9月は残暑が厳しい予想だそうです。今後も農畜産物の管理には充分注意が必要ですね。今シーズンは猛暑が少なく今は過ごし易いですが、暑さも振り返しそうです。体調管理には十分お気をつけください。(K)

新採用職員紹介

【大阪販売事務所 藤丸 俊樹】

お世話になっております。大阪販売事務所の藤丸俊樹と申します。出身は長野市です。地元の農産物が大好きで、長野県の農業に携わる仕事がしたいと思い入会しました。大阪では刺激のある毎日を送っております。関西のお客様に長野県の農産物のおいしさを広める役割を果たしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



御嶽海関の押し相撲のようにグイグイと押していきます

【中信事業所 生産販売課 丸山 奈月】

はじめまして。中信事業所の丸山奈月と申します。長野県の農畜産物の魅力を全国に発信し、生産者から消費者までのサポートが出来ることから入会しました。中信地区の花き担当として母の日のカーネーション・夏のヒマワリ・お盆花のキクに携わってきました。全農長野の一員として一日でも早く戦力になりたいと思っています。よろしくお願いいたします。



JA松本ハイランド管内のヒマワリ畑にて

A-Board

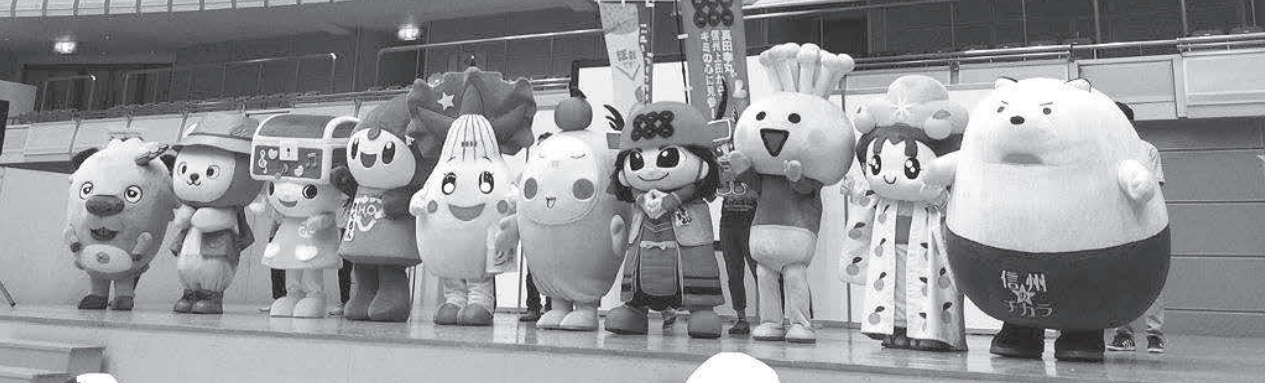
全農長野県本部
農産物PRキャラクター
「信州力」に每日一票を!



全農長野県本部の農産物PRキャラクター「信州力」が、「ゆるキャラ®グランプリ2017」と「長野県ご当地キャラ総選挙2017」(信濃毎日新聞社)に立候補しています。上位に入るほど話題にもなり、高いPR効果が期待されます。投票期間中は毎日、ひとり1日1回の投票ができます。長野県農産物の知名度向上、信州力の認知度アップに、皆様の清き1票をよろしくお願いいたします!!

- 【長野県ご当地キャラ総選挙2017】投票は8月31日(木)まで!!
<https://ad.shinmai.co.jp/n-chara/>
- 【ゆるキャラ®グランプリ2017】11月10日(金)18時投票メ契
<http://www.yurugp.jp/>

※投票の際は、事前に簡単なID取得等が必要です。
各サイトの **投票はこちら** よりご確認ください



7/30(日)に実施された「ゆるキャラ®グランプリ2017」長野県内エントリーキャラ決起集会にて

小平奈緒は、 「信州」を食べて 育ちました。

スピードスケート
小平奈緒 選手
所属:相澤病院(松本市)



長野県の美味しい作物は
みつやま
「三ツ山マーク」をつけて
出荷しています。

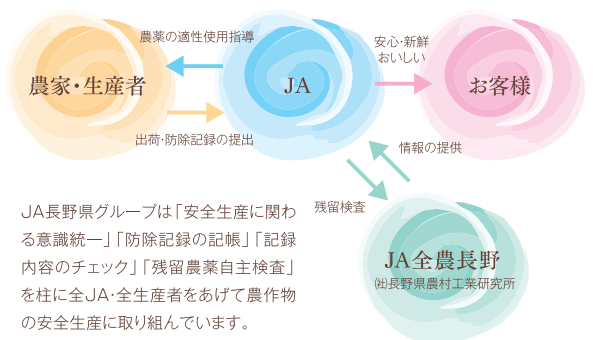
JA全農長野は、信頼される産地を目指し、
安心安全な農産物の供給に努めています。

産地産直で信州を食べよう!!



インターネット通販
JAタウン 僕はおいしい応援団

『安心・新鮮・おいしさ』を
お届けできるワケ



ながの★ゲンキ
みらい★ミカタ
JA全農長野



〒380-8614 長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3

信州力
JA全農長野農産物PRキャラクター



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

